

今号では、今月13日に開業式典が行われ、商業操業を開始したベトナム・ハイフオンの新コンテナターミナル(ラックフェン港)の最新情報につきお届け致します。

1. ラックフェン港の開業について

ベトナム北部ハイフオン市のカットハイ島で、大型コンテナ船が寄港できるラックフェン国際港の新コンテナターミナル「ハイフオン・インターナショナル・コンテナターミナル」(HICT)が5月13日に開業しました。

HICTはベトナム北部で初の14,000TEU級のコンテナ船が受け入れ可能なターミナルとなります。ターミナルの開業はラックフェン港自体の開港も意味しており、当港の建設プロジェクトは日越政府間の初めての官民連携型(PPP)インフラ事業でもあります。ベトナム政府が日本政府からの約1,100億円の借款を利用し、航



Google Map / ラックフェン港

路浚渫・埋め立て・防砂堤・防波堤・カットハイ島までの海上連絡橋等の建設工事を行ってきました。そして、2013年に始まった港湾工事は日本企業が手掛けており、これからのターミナル運営も日本企業が一部出資する合弁会社によって行われます。

開業式でベトナムのグエン・スアン・フック首相はベトナムの経済発展の為に物流分野の強化を更に急ぐ意向を強調しました。また、国土交通省の秋元司副大臣も日本政府が引き続きベトナムのインフラ整備に協力していくと述べました。ベトナム政府は、今後の日本等の海外企業の進出や環太平洋連携協定(TPP)発効による物流量の増加に対応するために、更なる国際港の拡張も計画しています。

2. 今後の物流に対する影響、及び今年度の海外物流調査

従来、ハイフオンからの欧米向けコンテナ貨物は香港やシンガポールで積み替える必要がありましたが、ラックフェン港の開業によって欧米へ直行できる14,000TEU級の大型船が寄港可能となります。よって、輸送の所要日数の短縮や輸送コストの削減効果が期待できます。

ラックフェン港の位置するカットハイ島への海上連絡橋は新国道5号線に接続しています。新国道5号線は2015年に開通したハノイ市とハイフオン港、ラックフェン港を結ぶ片側3車線の高速道路であり、周辺に「タンロン第2工業団地」があります。また、ハイフオン市内にある「野村ハイフオン工業団地」からのアクセスも便利ですので、新港の開業が特に当該2工業団地からの輸出物流に大きく貢献することが見込まれます。

なお、当社では、今年度ラックフェン国際港での海外物流調査を予定しています。詳しい情報については、物流調査後に、続報を発信致します。

3. ターミナルの概要

名称: Haiphong International Container Terminal(ハイフオン・インターナショナル・コンテナターミナル)

所在地: Lach Huyen, Cat Hai District, East of Haiphong, Vietnam

(ベトナム北部ハイフオン市東部カットハイ島ラックフェン)

面積: 約45ヘクタール



岸壁長さ:約 750 メートル(2 パース)

水深:航路/回頭エリア 14 メートル、岸壁 16 メートル(潮汐条件により 14,000TEU 超のコンテナ船まで入港可能)

年間最大取扱量:約 110 万 TEU

運営会社:Haiphong International Container Terminal Co., Ltd



(参照元)

・AJOT.com「Haiphong International Container Terminal (HICT) opens in Lach Huyen, Vietnam」, 2018 年 5 月 14 日(最終閲覧日:2018 年 5 月 23 日)

<https://www.ajot.com/news/haiphong-international-container-terminal-hict-opens-in-lach-huyen-vietnam>

・News Liner「ラックフェン国際港、開業 欧米向け、日本企業などの輸出後押し」, 2018 年 5 月 15 日(最終閲覧日:2018 年 5 月 23 日)

<http://www.n-liner.jp/society/4800-%E3%83%A9%E3%83%83%E3%82%AF%E3%83%95%E3%82%A7%E3%83%B3%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E6%B8%AF%E3%80%81%E9%96%8B%E6%A5%AD-%E6%AC%A7%E7%B1%B3%E5%90%91%E3%81%91%E3%80%81%E6%97%A5%E6%9C%AC%E4%BC%81%E6%A5%AD%E3%81%AA%E3%81%A9%E3%81%AE%E8%BC%B8%E5%87%BA%E5%BE%8C%E6%8A%BC%E3%81%97.html>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html